

「今和元年度の活動を振り返つて」

旭川市P.T.A.連合会  
会長 安藤 英樹

今年度も当会の活動に多くの皆さんのご協力をいただき、全ての事業を無事に楽しく終えることができました。心より御礼を申し上げます。また当会に出向していただいた役員の皆さんにとって、ここで経験がそれぞれの小中学校での活動のヒントになり、今後の人生の糧になつたとしたら、とても嬉しく思います。

昨年十月に札幌で行われた北海道ブロック研究大会に、旭川から総勢五十名ほどで参加してきました。隣接する幾つかの会場でコンパクトに運営し、参加者に配布する資料袋を布製にするなど、昨年度の旭川大会で初めて導入したアイデアを取り入れられているのを見て、旭川大会に向けて一丸となつて取り組んでいたころを懐かしく思い出すとともに、旭川市P.T.A.連合会の団結力の強さや、アイデアに溢れ、新たなことに恐れず挑む推進力の大きさを改めて感じ、誇らしく思いました。また札幌大会の参加者数者が約一二〇〇名であったのに對して、旭川大会は約一六〇〇名であったことにも改めて驚きました。

ここから見えてくるのは、旭川市P.T.A.連合会が北海道の中で果たし得る役割の大きさです。それできることもできるのではないかでしょうか。

書いているうちに興奮して話が大きくなりすぎましたが、来年度の旭川市P.T.A.連合会の活動にも是非ご期待ください。



旭川市P.T.A.連合会  
会長  
安藤 英樹

### ▼顧問よりひとこと▼

私は四人の子どもがいます。長男が小二の時から二十年間、小中高とP.T.A.役員をやつきました。P.T.A.活動は決して難しいものではありません。我々保護者が子どもたちのためにすぐにできる極めて効果的なP.T.A.活動があります。それは「親が先生の応援団になる」ということです。

### ▼事務局よりひとこと▼

この混沌たる時代に生きる多様な個性を持つた子どもたちに、先生が安心して接し、熱く教育してもらう環境を作るのが我々親の役目だと考えています。長くP.T.A.に携つて思つたことです。

本会はこれからもP.T.A.活動の発展、充実に邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたし

役員の皆様、一年間の活動大変お疲れさまでございます。本年度は、新たに安藤会長が就任され、「誰かのために」ではなく「誰かを想つて」のストーリーが最も様々な事業を開拓されました。人を思いやれる事は大切な事ですね、子ども達を想つて・学校を想つて・地域を想つて、今後も一つ一つの事業を大切に実施していきましょう。

会員の皆様と共に。 顧問 佐々木 直人

会員の皆様、一年間のP.T.A.活動お疲れさまでございます。本年度は、新たに安藤会長が就任され、「誰かのために」ではなく「誰かを想つて」のストーリーが最も様々な事業を開拓されました。人を思いやれる事は大切な事ですね、子ども達を想つて・学校を想つて・地域を想つて、今後も一つ一つの事業を大切に実施していきましょう。



【事務局】
旭川市六条通五丁目
日章小学校三階
TEL 二三一九一六番
FAX 二三一九一七番
【発行責任者】 安藤英樹

最後に、本研究大会の開催にあたり快く講師を引き受けた皆様、ご多用の中ご臨席賜りました来賓の皆様、大会運営にご尽力いただいた市P連役員、研修部員、東部ブロックの皆様、そして今回ご参加頂いた皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

全体講演では、イチロー選手の専属打撃投手を務められた奥村幸治様をお迎えし、「目標達成のセルフマネジメント」と題しての講演、その後「家庭教育」「コミュニケーション」「インクルーシブ教育」「地域連携」「スポーツ育成」「不登校支援」の七領域での分科会を実施しました。大会を通して参加者の皆様が積極的に参加する姿を見て、非常に嬉しく思うとともに、「学び」や「きづき」の多い一日であつてくれたらと願うばかりでした。詳しい内容については、研究大会集録として各学校に送付しておりますので是非ご覧ください。

「令和時代を拓く子どもたちへ私たちが伝えること」失敗を恐れずチャレンジ!!」をテーマに、十一月十七日（日）、第五十九回旭川市PTA研究大会が地場産業振興センター・神楽公民館を会場に五三六名の参加のもと開催されました。

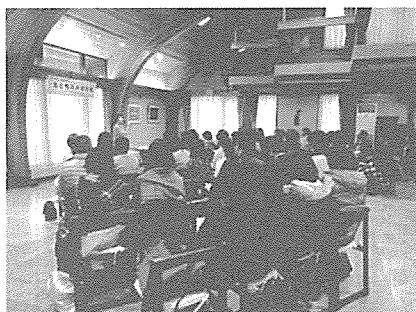
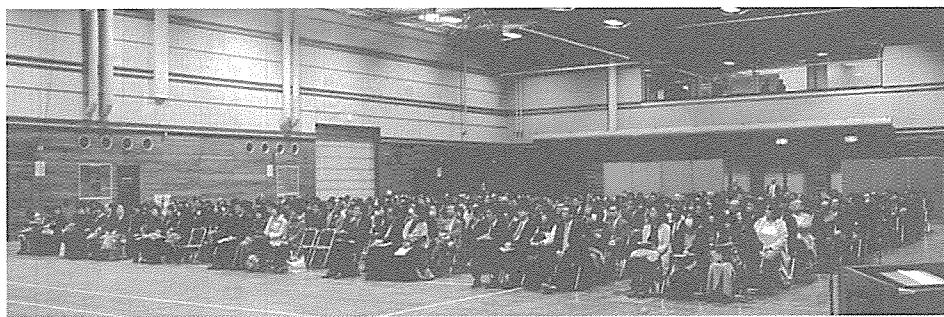
## 【PTA研究大会を終えて】

部長 渡邊 知秀

# 研修部

「令和時代を拓く子どもたちへ私たちが伝えること」失敗を恐れずチャレンジ!!」をテーマに、十一月十七日（日）、第五十九回旭川市PTA研究大会が地場産業振興センター・神楽公民館を会場に五三六名の参加のもと開催されました。

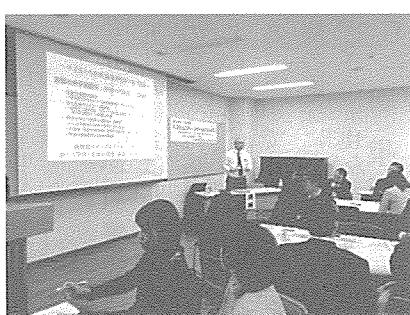
皆様にご満足いただけるよう研修部一同準備を進めてまいりました。  
当日はたくさんの方々にご参加いただきました。  
ありがとうございました。



◇第1部会・家庭教育◇

◇第2部会・コミュニケーション◇

～研修部会議の様子～



◇第3部会・子育て支援◇

◇第4部会・インクルーシブ教育◇

◇第5部会・地域連携◇



◇第6部会  
スポーツ育成◇

◇第7部会

不登校支援◇

大会の詳細は「研究大会集録」  
旭P連HPをご覧ください



どうぞよろしくお願ひいたします。  
事業部は子どもたちと直接関わるため、子どもたちの笑顔からパワーをもらいながら、一年間活動を続けることができました。また、各役員、保護者の皆様からご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。来年度も創意工夫し活動していきます。

二月、「キャンドルナイト in TOKIWA」では、今年一番の冷え込みとなりましたが、中学校美術部五校、小学生、旭川ユナイテッド・チルドレンが、冬まつり会場を舞台にそれぞれ工夫を凝らした作品を作り、来場者に感動を与えました。

事業部は子どもたちと直接関わるため、子どもたちの笑顔からパワーをもらいながら、一年間活動を続けることができました。また、各役員、保護者の皆

様からご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。来年度も創意工夫し活動していきます。

八月、初めて富沢ふれあいの家で開催した「わくわくサマー体験 in 富沢」では、約三十名の子どもたちが家庭を離れ、一泊二日の宿泊体験をしました。次第に打ち解けながら芋掘り・とうきび収穫を行い、ソフトクリーム、ジンギスカンを食べた後は、一瞬の晴れ間に星空を眺め、スイカ割りをし、高砂温泉で汗を流しました。翌日はラジオ体操、自然散策、竹とんぼ、朝食後にバターづくり、流しそうめんを楽しみました。体験を通じて自然や協力することの大切さを学んだこと思います。

## 事業部

●担当副会長 ●  
富澤・前野・鎌本  
菅原・内田・小林  
●担当ブロック ●  
北部・神楽

### 【子どもたちとの 触れ合いを通じて】

部長 高橋 慶太

六月、「田んぼアート田植え体験」は、天候にも恵まれ、J Aた

いせつ青年部の皆様のご協力のもと、九十名を超える親子と P T A

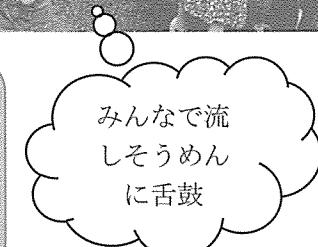
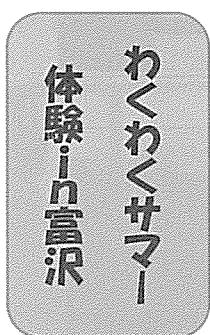
役員が泥んこになつて田植えを体験しました。田植えを通じてお米の大

切さを肌身で感じることができ

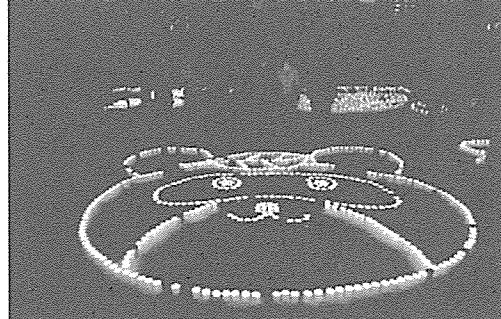
きたようです。



田んぼアート



雪上に浮かびあがる作品  
に北国旭川ならではの感動を味わいました！！



また、本誌の作成、市P連HPへの投稿作成、総務部運営や理事会、親睦会や新年交礼会の準備運営など、それらの役割をしっかりとこなし、総務一丸となって進めて参りました。改めて本会にご協力頂いた皆様、そして、役員の皆様に心よりお礼申し上げます。

また、十月十八日には市・市教委との「教育懇談会懇親会」を行いました。各ブロックから事前に学校教育や運営、子育て環境などにかかる質問や意見を出して頂き、そのテーマにそつて懇談するものですが、準備や事前協議が大変でした。しかし、その協議がとても意味の深いもので実はその協議自体が本当の教育懇談であると確信致しました。

また、青年部さんのご協力を賜り、四十組八十五名の参加を頂き開催致しました。普段田んぼに入る機会などない子供達や保護者の皆さんも大はしやぎで図鑑などで見たことはあるが実物を見るのは初めてという声が上がっていました。そう言つた声に講師である全農ビジネスサポートの山崎敏彦様から丁寧な生態系を親子で改めて学ぶよい機会になつたと思ひます。子供達は素手でヒルをつかみキラキラするのが印象的でした。

また、十月十八日には市・市教委との「教育懇談会懇親会」を行いました。各ブロックから事前に学校教育や運営、子育て環境などにかかる質問や意見を出して頂き、そのテーマにそつて懇談するものですが、準備や事前協議が大変でした。しかし、その協議がとても意味の深いもので実はその協議自

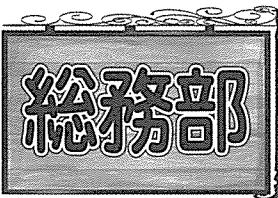
三名、総勢二十一名で本年度総務部運営を担当したメンバーは本当に結束が固く、正に「ファミリー」とよぶにふさわしい部会であります。

必要以上の飲み会！はさて置き、まずは七月二十日に行つた「田んぼ生き物調査隊」です。JAいせつ青年部さんのご協力を賜り、四十組八十五名の参加を頂き開催致しました。普段田んぼに入る機会などない子供達や保護者の皆さんも大はしやぎで図鑑などで見たことはあるが実物を見るのは初めてといふべきで、普段田んぼに入る機会はないという声が上がっていました。そう言つた声に講師である全農ビジネスサポートの山崎敏彦様から丁寧な生態系を親子で改めて学ぶよい機会になつたと思ひます。子供達は素手でヒルをつかみキラキラするのが印象的でした。

居、新永、南部各ブロックから十名、総勢二十一名で本年度総務部運営を担当したメンバーは本当に結束が固く、正に「ファミリー」とよぶにふさわしい部会であります。

## 【ファミリー】

部長 河合 俊徳



担当副会長四名、監事二名、神居、新永、南部各ブロックから十名、総勢二十一名で本年度総務部運営を担当したメンバーは本当に結束が固く、正に「ファミリー」とよぶにふさわしい部会であります。

## R元年度の活動から



●市・市教委との教育懇談会●



●定期総会●



R元年度の活動から



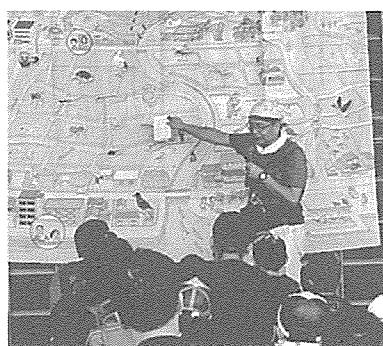
●理事会●



理事会後、車座になって初顔合わせと打合せ！1年のスタート！！



●田んぼ生き物調査隊●



### 教育懇談会のテーマ・担当ブロック

- 1 「子育て支援に係わる保護者への効果的な情報発信のあり方について」  
【神居ブロック】
  - 2 「子どもの心のケアについて」  
【新永ブロック】
  - 3 「働き方改革について」【北部ブロック】
  - 4 「コミュニティ・スクールの導入について」  
【西部ブロック】
  - 5 「子どもの安全教育と対策について」  
【神楽ブロック】
  - 6 「子どものインターネット利用に関して  
保護者への啓発について」  
【中央ブロック】
  - 7 「スポーツ教育について」【南部ブロック】
  - 8 「英語教育における小・中連携について」  
【東部ブロック】
- ☆各ブロックのご協力に感謝！！

デイスコマースエクササイズ  
♥全体会♥

【再開！母親研修会】  
母親委員長 朝倉 奈津江

平成三十年度の休止を経て、第三十四回母親研修会が昨年九月八日（日）神楽公民館にて開催されました。当団は一五六名の方々にご参加いただき、終始笑顔が絶えない研修会となりました。関係者の皆様に心から感謝申し上げます。母親研修会の詳細につきましては旭川市PTA連合会HPをご覧ください。

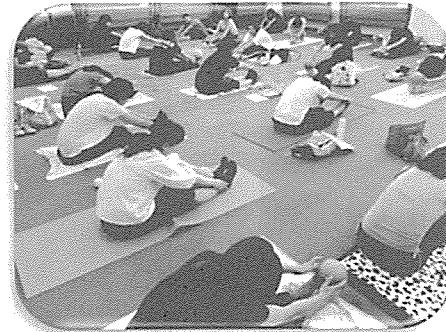


母親委員会は旭川市PTA連合会に所属している女性三役、女性理事で組織されています。今年度は二年ぶりの開催ということもあり、母親研修会の企画・運営を経験したことがない方が半数以上いましたが、それでもかかわらず母親委員同士の団結力が強く、準備や当日の運営など皆さん積極的に取り組んでくださいました。アンケート結果では「楽しかった」とのご回答が多数でした。これは皆さんの行動力と母親パワーのおかげだと感じています。ありがとうございました。

母親委員会では「大人が笑顔になつて子どもたちに最高の『笑顔』の贈り物をしましよう」と願っています。これからもたくさんの方に笑顔になつていただけるよう研修会を企画していきます。来年度もよろしくお願ひいたします。



♥クッキング♥



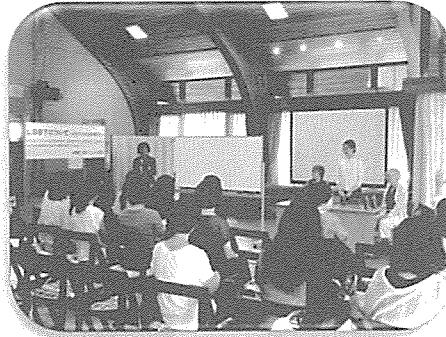
♥ピラティス♥



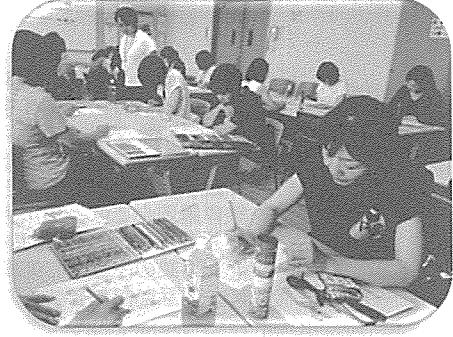
♥ZUMBA®♥



♥メイクレッスン♥



♥LGBTについて♥



♥心拍バレーセラピー®♥

旭川市PTA連合会の組織は、地域ごとに8つのブロックに分かれて活動がなされています。今年のブロック代表でご活動いただいた常任理事さんから、それぞれのブロック活動をご紹介いただきました。

## 北部ブロック



### 活動報告

- 5月28日 北部地区連絡協議会会議
- 6月14日 北部地区懇親会  
(トヨーホテル)
- 11月11日 北部地区教育講演会

北部ブロックでは、懇親会と教育講演会を中心として活動を行っています。教育講演会では、2020東京五輪・パラリンピックに向けて、カムイ大雪バリアフリー研究所の五十嵐真幸氏を講師に迎え「パラスポーツの魅力とボッチャ体験会」を実施し、スポーツを通じた共生・社会実現に向けた課題などについて理解を深めることができました。教育懇談会では、「働き方改革について」質問をさせていただきました。先生方が教育に専念できる環境づくりが進むよう期待するとともに、家庭や地域でも協力していきたいと思います。

末広北小  
末広小  
春光小  
近文第一小  
近文第二小  
北鎮小  
陵雲小  
啓北中  
広陵中  
東鷹栖中  
六合中



ブロック長  
高橋慶太

## 新永ブロック



### 活動報告

- 7月10日 ブロック会議
- 11月16日 役員研修交流会(113名参加)  
会場:旭川トヨーホテル  
<教育講演会>  
演題:『第7師団と旭川』  
講師:「故郷の魅力」つたえ隊  
事務局長 平塚清隆 氏
- 1月29日 ブロック会議

新富小  
正和小  
永山西小  
永山小  
永山東小  
永山南小  
東五条小  
永山中  
永山南中  
明星中



ブロック長  
武田 仁

新永ブロックの教育講演会は、子どもたちを想い、その子どもたちに何ができるか、何を残せるかということを考え、この街旭川を残す・引き継ぐことをテーマにしました。私たち親自身が、旭川についてあまりにも知らないということに改めて気づき、子どもたちに引き継いでいく上で、まず私達親世代がもう一度旭川を見つめ返すことの必要を感じ、講師である平塚様にご協力をいただき、この講演会を実施しました。講演会後の交流会も含め、とても有意義な時間となりました。

## 神楽ブロック



### 活動報告

- 6月19日 ブロック総会・懇親会  
場所:トヨーホテル
- 11月6日 教育講演会  
場所:西神楽中  
演題:「子どもの生活と自己肯定感」  
講師:旭川大学保健福祉学部  
コミュニティ福祉学科  
准教授 栗田克実氏

神楽小  
神楽岡小  
西御料地小  
緑が丘小  
西神楽小  
緑新小  
神楽中  
西神楽中  
緑が丘中



神楽ブロックでは、ブロック総会・懇親会や教育講演会の開催を中心に活動しています。ブロック総会では、各単Pの活動報告等情報交換を行いました。懇親会では、ゲームで各校単Pの親睦交流を図りました。教育講演会では、旭川大学栗田克実准教授をお招きし、「旭川市私の未来プロジェクト」事業の一環として得た各種データを基に、お話をいただきました。子どもたちへの自己肯定感を育むための他者への配慮、褒められる体験、失敗した時の叱り方等「なるほど」と思うお話を聞きました。

## 神居ブロック



### 活動報告

- 5月29日 第1回役員会
- 8月27日 神居ブロックPTA交流会  
(79名参加)
- 9月17日 神居ブロックPTA研修会  
講師:葛西 尚 氏  
演題:「南極での越冬生活を経験して」  
(90名以上参加)
- 1月28日 第2回役員会

雨紛小  
神居小  
神居東小  
台場小  
忠和小  
富沢小  
神居東中  
忠和中  
神居中



ブロック長  
河合俊徳

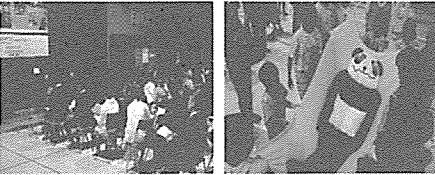
神居ブロックは、PTA交流会とPTA研修会を中心に活動をしております。交流会では、各単Pが工夫を凝らした紹介や抽選会で大いに盛り上がり、懇親を深めることができました。また、研修会は旭川北消防署署長補佐 葛西 尚 様をお迎えし、「南極での越冬生活を経験して」と題して、ご講演いただきました。オーラ映像とともに、現地調査にあたった時の経験をお話しいただきました。「自然の美しさと厳しさを目の当たりにして、人生観が変わった。」と言うお言葉が印象強く、参加者からも大変好評をいただきました。



## ★ 各ブロックの活動 ★



### 東部 ブロック



#### 活動報告

- 7月25日 東部ブロック会議  
 10月3日 教育研修会  
 『親子で学ぼう！防災体験＆交通事故防止セミナー』  
 参加者：123名  
 講師：損害保険ジャパン日本興亜株式会社北海道支店旭川支社長代理 五味澤 雅訓氏

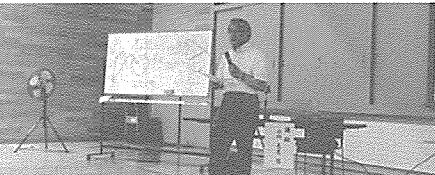
東部ブロックでは、ブロック会議と研修会を実施しました。ブロック会議では、各単Pの情報交換を行いました。また、ブロック研修会では、保護者と教員が交通事故防止セミナーを実施し、近年発生している子供を巻き込んだ交通事故事例やドライブレコーダーの映像を実際に見て、事故発生防止のポイントを学びました。児童生徒については、防災に関する人形劇の鑑賞と身近な物を利用した応急手当などを体験し、親子で学ぶよい機会となりました。

愛宕小  
愛宕東小  
旭川小  
旭川第一小  
旭川第五小  
桜岡中  
愛宕中  
旭川中

ブロック長  
渡邊知秀



### 中央 ブロック



#### 活動報告

- 6月11日 第1回ブロック会議  
 7月23日 教育研修会（参加者 86名）  
 【演題】「子供の育つ環境の変化と教育課題～少子化時代、日本の教育の未来を求めて～」  
 講師 山内 亮史氏（旭川大学旭川大学短期大学部学長）  
 8月27日 第2回ブロック会議  
 2月 第3回ブロック会議

中央ブロックは教育研修会・交流研修会の2大事業を行ってきましたが、ブロック会議で協議の末、今年度より交流研修会は、有志による開催となりました。教育研修会は、半世紀以上教育に携わって来られた旭川大学の山内学長を講師にお招きし、未来を担う子ども達の保護者として、大変考えさせられる内容の濃い講演会となりました。旭川市の中心部のブロックらしく、今後も強い連携で活動することで、子供たちに還元できるようなPTAであり続けたいと願っております。

青雲小  
新町小  
日章小  
知新小  
朝日小  
東町小  
豊岡小  
中央中  
光陽中

ブロック長  
若林美由紀



### 南部 ブロック



#### 活動報告

- 7月10日 南部ブロック会議  
 10月24日 The Briosso Brass演奏会  
 参加者 110名  
 演奏曲「また君に恋してる」「ヤングマン」「Riverdance」他  
 演奏団体 The Briosso Brass

教育懇談会では、スポーツ教育に関わる質問をさせて頂きました。多くの子ども達にスポーツに親しんでもらえるよう、旭川市が現在どのような取り組みをしているのかを聞かせてもらうことができました。

また今年度の講演会は、吹奏楽部のない学校が多いということで、講演会ではなく演奏会を開催し金管楽器に親しんでもらう企画にしました。演奏が素晴らしかったことはもちろんですが、加えて丁寧に楽器の説明をしていただき、それぞれの楽器の音色を聞かせてもらうなど、普段なかなかふれることのない金管楽器の世界を大いに楽しんでもらえたのではないかと思います。今後も、関わる人が無理なく笑顔で参加できるPTA活動を進めていきたいと考えています。



ブロック長  
大西倫美

### 西部 ブロック



#### 活動報告

- 5月8日 第1回事務局長会議（2月まで計5回開催）  
 7月8日 単P会長・事務局長合同会議  
 11月6日 教育懇談会（参加 140 名）  
 会場：高台小学校体育館  
 演題：「コミュニティ・スクールを基盤とした地域と学校づくり」  
 講師：前中札内村教育長 上松 丈夫 氏



ブロック長  
杉本和繁

西部ブロックでは、今年度コミュニティ・スクールに係わる教育講演会を実施いたしました。全道でもいち早くコミュニティ・スクールを実施した前中札内村教育長「上松丈夫」氏をお招きし、ご講演をいただきました。今年度からCSがスタートした春光台中校区をはじめ、来年度予定している各地区より140名のご参加をいただきました。大変有意義な研修をもつことができ、西部ブロックの各学校長様・PTA会長様はじめ、ご参加の皆様に感謝申し上げます。

## ●全道大会参加報告

十月十二日・十三日、第六十六回 日本PTA北海道ブロック研究大会札幌大会がロイトン札幌・札幌市教育文化会館にて開催されました。

旭川市PTA連からは四十五名の方々が参加されました。一日目は五つの分科会、二つの特別分科会が開催され、二日目は全体会、記念講演、閉会行事等が行われました。札幌PTA連合会の皆様のおもてなしのもと、多くの学びを得ることができました。

## ●北海道PTA連合会参加報告

今年度は安藤会長、泉副会長、朝倉副会長、吉崎事務局長が北海道PTA連合会に出向し、活動しております。活動内容につきましては北海道PTA連合会ホームページをご覧ください。なお次年度は十月三日(土)～四日(日)に第六十七回日本PTA北海道ブロック研究大会函館大会が開催されます。

## ●第二ブロック連絡会

十月二十六日(土)にトーヨーホテルにて第二ブロック連絡会及び研修会が行われました。連絡会では第二ブロック(上川北部、旭川市、上川南部、稚内市、宗谷、留萌)各地区の活動報告がありました。研修会では講師の稚内市教育連携会議代表委員元紺谷尊広氏による「稚内キヤリアデザイン」の策定に向けてという演題の講演をいただきました。地域課題の解決に果敢に挑戦する次代を担う「わっかない人(びと)」の育成を地域ぐるみでしようと大変興味深い内容の講演でした。連絡会、研修会ともに様々な取り組みを知る事ができた実りのある時間となりました。

## ●第三十七回全道PTA広報紙 コンクール受賞校

今年度コンクールの受賞校をご紹介いたします。

### ◎北海道PTA連合会表彰

優秀賞

北海道PTA連合会賞 青雲小「青雲だより」

北海道PTA安全互助会賞 光陽中「基北川」

広陵中「広陵」

審査員特別賞 愛宕東小・朝日小・東五条小

忠和中・東陽中

奨励賞 大有小

◎旭川市PTA連合会表彰

最優秀賞 愛宕東小

青雲小

佳作 大有小・光陽中・東陽中・東五条小

忠和中・朝日小・広陵中・富沢小

附属旭川中・北門中・六合中・永山小

神居小・千代田小・大町小・愛宕中  
北光小・東栄小・旭川第二中

奨励賞

優秀賞

青雲小

佳作

忠和中・朝日小・広陵中・富沢小

附属旭川中・北門中・六合中・永山小

神居小・千代田小・大町小・愛宕中  
北光小・東栄小・旭川第二中

奨励賞

優秀賞

青雲小



全道大会札幌大会に参加してきました  
皆様お疲れ様でした



### 編集後記

皆様からご協力いただき、第一〇〇号「旭P連だより」を発行することができます。旭P連だよりは、旭川市PTA連合会と市内八ブロックの活動を紹介させていただきました。紙面作りを通して振り返ると充実した一年間だったことを実感します。今年度は「平成」から「令和」へと時代が変わりました。時代が変わつても人との関わりの大切さは変わりません。PTA会員同士が関わり合い、支え合いながら子どもたちとともに成長していくでしょう。最後までお読みいただきありがとうございます。次号も温かく見守っていただけると嬉しいです。

総務部一同